

G P A 制度に関する規定

(趣旨)

第1条 この規程は、龍馬看護ふくし専門学校におけるグレード・ポイント・アベレージ（履修科目の成績の平均値。以下「G P A」という。）制度による評価について必要な事項を定め、透明性のある成績評価を通じて、学生の学習意欲を喚起するとともに教員のきめ細やかな履修指導を推進し、教育の質の向上を図ることを目的とする。

(評価等)

第2条 学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント（評価により与えられる数値。以下「G P」という。）は、下記の表のとおりとする。

【表】

評価		得点	G P
A	基準を超えて優秀である	80点以上	3.0
B	基準に十分達している	70～79点	2.0
C	単位を認める最低限の基準に達している	60～69点	1.0
D	基準を下回っている（不合格）	59点以下	0

2 前項の規定にかかわらず、再試験により取得した評価は成績（得点）の結果にかかわらず「C」評価としG Pの値は「1」とする。

学生が他大学等で履修した授業科目等（以下「他大学等履修科目」という。）

について、本学における履修とみなし単位を与える場合は、G P Aの算出科目の対象とはしない。ただし、校長が必要と認める場合は、他大学等履修科目について、前項の規定に基づく成績の評価を行うことができるものとする。

(G P Aの算出)

第3条 G P Aは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。

(1) 看護学科、福祉保育学科、子ども未来学科については（式1）を適用する。

$$(式1) \quad G P A = \frac{(G P \times \text{単位数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総単位数}}$$

(2) 医療事務・医療秘書学科、スポーツ健康学科については（式2）を適用する。

$$(式2) \quad G P A = \frac{(G P \times \text{時間数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総時間数}}$$

(対象授業科目等)

第4条 本学の各専門課程で開講する全ての授業科目をG P Aの対象授業科目とする。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる授業科目に該当する場合は、G P Aの対象外とする

(雑則)

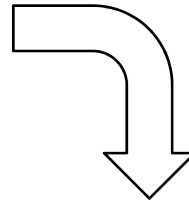
第5条 この規程に定めるもののほか、GPAに関し必要な事項は、別に定める。

- (1) 合否等により判定する授業科目
- (2) 学校長がGPA算出除外科目として定める授業科目

GPA 算出の具体例

1. GPA 制度に関する規定の第 2 条の【表】を適用し科目別 GP の算出表<表 1>を作成
<表 1>科目別 GP 算出表 時間数：30 時間の場合

NO.	氏名	得点	評価	GP	ポイント
1	学生 1	86	A	3	90
2	学生 2	72	B	2	60
3	学生 3	75	B	2	60
4	学生 4	83	A	3	90
5	学生 5	55	D	0	0
6	学生 6	82	A	3	90
7	学生 7	71	B	2	60
8	学生 8	63	C	1	30
9	学生 9	90	A	3	90
10	学生 10	81	A	3	90
:	:	:	:	:	:



2. GPA 制度に関する規定の第 3 条の (式 1) を適用し GPA 算出表<表 2>を作成
<表 2>GPA 算出表

NO.	氏名	総時間数	科目 1	科目 2	科目 3	科目 4	科目 5	科目 6	...	科目 N	GPA
1	学生 1	900	120	240	360	240	300	120	..	480	2.25
2	学生 2	900	90	~	~	~	~	~	~	~	2.36
3	学生 3	900	90	~	~	~	~	~	~	~	2.21
4	学生 4	900	120	~	~	~	~	~	~	~	2.05
5	学生 5	900	30	~	~	~	~	~	~	~	1.95
6	学生 6	900	120	~	~	~	~	~	~	~	2.65
7	学生 7	900	90	~	~	~	~	~	~	~	2.52
8	学生 8	900	60	~	~	~	~	~	~	~	2.89
9	学生 9	900	120	~	~	~	~	~	~	~	2.48
10	学生 10	900	120	~	~	~	~	~	~	~	2.62
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

3. 学生の成績分布状態の把握と下位 4 分の 1 の範囲を示すグラフ等の表示
<表 3> ①<表 2>をもとに GPA の高い順に並べ替えを行う

順位	氏名:	GPA
:	:	:
30	学生 17	2.17
31	学生 36	2.15
32	学生 18	2.09
33	学生 25	2.08
34	学生 4	2.05
35	学生 23	2.05
36	学生 30	2.04
37	学生 22	1.96
38	学生 5	1.95
39	学生 14	1.88
40	学生 37	1.86

← 第 1 四分位数

②四分位法を適用し下位 4 分の 1 の数値を求める
例) EXCEL 関数を適用し第 1 四分位数を求める
=QUARTILE(\$C\$6:\$C\$45,1)
↓
結果 : 第 1 四分位数は、2.17

下位 4 分の 1

③第 1 四分位数の値をもとに下位 4 分 1 の学生の範囲を把握する

④<表 3>をもとにG P Aの分布状態をグラフ化し、学生の学修成果のバラつき状態を把握
<グラフ 1>

